

若葉台地区社協だより

令和4年10月29日 No.143
発行/若葉台地区社会福祉協議会
会長 熊谷 善友
旭区若葉台3-2 連合自治会館内

《赤い羽根共同募金報告》



(地区社協赤い羽根共同募金担当 峰松雅子)
10月1日(土)～3日(月)、今年は晴天に恵まれた3日間、イトーヨーカドー出入口付近にて赤い羽根共同募金を行いました。多くの皆さまが募金に協力をしてくださいました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。

月日(曜日)	金額(円)
10月1日(土)	72,929
10月2日(日)	69,491
10月3日(月)	80,974
合計	223,394

昨年と同様にコロナ禍で声掛けができない中、感染対策をしての募金活動となりました。まちづくりセンター、イトーヨーカドー若葉台店、かがやきクラブ、若葉台で福祉活動を行っている諸団体、若葉台民児協、ジュニアボランティアの皆さま方にご協力をいただきました。厚く御礼申し上げ

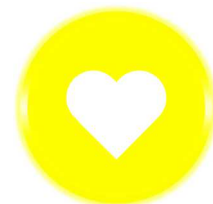
げます。皆様からいただいた募金は、旭区内の福祉活動を行う団体や施設の活動に役立てられています。また、神奈川県内の災害支援や、コロナで影響を受けた方々への支援など、様々な場面で募金が使われています。



当日の活動風景

黄色と緑色の缶バッジ活動の取組み(試行)

若葉台では高齢化に伴い、杖をついたり、カートを押したりしている方の姿をよく見かけます。災害時だけでなく、障がい者でもなく、そのような方々を見かけた時に、気軽に声かけして支援できる環境づくりを推進する為に黄色と緑色の缶バッジ活動に取り組んで参ります。支援を必要とする方、支援ができる方の2種類の缶バッジを作成し若葉台地域ケアプラザ、若葉台地区センターに備え付けています。活動に参加できる方は窓口までいらしてください。また、ご意見などございましたら、HPのご意見・お問い合わせより(右記QRコード)お寄せください。



支援を必要とする方



支援ができる方



ご意見
お問い合わせ

Twitter 始めています!

若葉台地区社会福祉協議会では、皆様への情報発信を強化する為にTwitterを活用しています。

<https://twitter.com/chikushakyou>



若葉台地区社会福祉協議会では、皆様への広報活動を更に推進する為に、ホームページを開設しました。是非ご覧ください。また、ご要望等ございましたら、HPよりお寄せください。

<https://www.wakabadai-chikushakyou.org>



若葉台の福祉活動団体紹介 (1)

特定非営利活動法人 あさひ

理事長 たかのほし 鷹箸勝雄

NPOあさひは平成25年12月に登記設立し、身体に障害のある方・高齢で足腰の不自由な方・の外出時の送迎サービスを主たる目的としています。又定年退職したがまだ働けると思われる方（車をお持ちの方）が担い手になり【生き甲斐・遣り甲斐】のある就労の場になっております。

活動歴

設立時はドライバー10人、利用会員100名、利用回数1331回とでしたが、令和3年3月31日はドライバー18名、利用会員が217名（登録者401名）、利用回数6557回の送迎活動をしています。



稼働者

NPOあさひは若葉台を中心に活動を立ち上げましたが、旭区社協・緑区社協・青葉区社協・瀬谷区社協、その他区社協・の移動サービス担当者、ケアプラザケアマネージャー・施設相談員からの依頼相談が入ります。ドライバーは若葉台13名・青葉台2名・都筑区1名・緑区1名・旭区希望が丘1名・計18名。ドライバー全員が活動出来ません。

私の様に週3回午後透析している者・自分の仕事をお持ちの方・本人家族が通院される方・家族サービスで休まなければならないことも有ります。

NPOあさひの担い手のドライバーは国土交通省認定講習修を2日間受講して活動しています。

ご利用方法

NPOあさひの利用には個人・家族会員に入会しなければなりません。

会費は2000円～3000円/年。

利用目的は医療機関・福祉施設・公的機関・郵便局・銀行・買い物・冠婚葬祭・湯治・墓参り・その他、横浜市を発着であればどこまでも送迎可能です。

利用料金は迎車料金300円～800円、乗車料金1km当たり150円。待機をする場合30分400円、介助・介添えが必要な方のお手伝いも致します（別料金）。30kmを超える場合は見積もりを致します。

申込先：090-9342-8771、鷹箸



福祉車両

本年2月、24時間テレビチャリティー委員会より車椅子で乗降できる『福祉車両』を贈呈して頂きました。今まで車両はセダン型で乗降する時は車椅子から車に移乗し車椅子は畳んで載せて送迎しました。現在は自宅7階から1階エレベーターホールを経由まで車椅子介助してスロープにて車に乗せますので本人は体に負担がなく会社に通勤の往復週5日勤務をしています。福祉車両は9時～16時まで利用可能。



フレ！フレ！フレイル予防！

フレイルをご存知ですか？

フレイルとは、高齢期に体力や気力、認知機能など、からだところの機能（はたらき）が低下し、将来介護が必要になる危険性が高くなっている状態をいいます。「健康」と「要介護状態」の中間の状態です。

日頃の小さな変化からフレイルが始まります。体力の衰え、歯とお口の機能の低下、低栄養状態、外出しないなど、様々な要素が互いに影響し合いフレイルに至ります。早く気づいて予防することで状態の維持・改善が期待できます。

またフレイル状態の改善やフレイル予防の取り組みを行うことは、健康寿命の延伸に良い影響を与えられています。

今日から取り組むフレイル予防！4つの柱



運動：動き続けていくためのからだづくり



口腔：噛む力・飲み込む力を保つ



社会参加：外出・交流・参加で人や地域とつながる

栄養：まんべんなく、しっかり食べて健康なからだづくり



小さな変化に気づき、早い段階から「4つの柱：運動・口腔・栄養・社会参加」の取組を日常生活で一体的に取り入れることが大切です！

健康寿命の延伸を目指してフレイル予防に取り組んでいきましょう！

引用：「フレ！フレ！フレイル予防！」リーフレット（横浜市健康福祉局地域包括ケア推進課）

ケアプラザからのお知らせ

福祉・保健に関する相談時間の変更について

ケアプラザの日中の相談支援の充実・強化を図るため、夜間の相談時間に変更となりました

令和4年10月から

【相談時間】 月～土：9時～18時

日・祝：9時～17時（年末年始は休館）

上記以外の時間帯のご相談電話は、
看護師等が対応する相談専用コールセンターに転送し対応します。

※ なお、若葉台地域ケアプラザの開館時間は下記の通りです。

月～土：9時～21時 日・祝：9時～17時（年末年始は休館）

《ふれあい花壇活動報告》



(ふれあい花壇推進グループ)

若葉台地区社協では、第4期旭区地域福祉保健計画(きらっとあさひプラン)で地区別計画目標『困ったときに声をあげられる雰囲気のあるまちづくり』を推進しています。目標C「だれもが気軽に集まれる身近な場がある」の実現に向けて、『ふれあい花壇』活動を2022年8月より以下の場所で行っています。

- わかば学園
(協力：わかば学園)
- 中央バスターミナル

(協力：若葉台まちづくりセンター)

毎月第1水曜日午前に有志で手入れをしています。一緒に活動して下さる方はおいでください。また、ご自身の都合の良い時に水やり、草取りなどをして下さる方も大歓迎です。園芸活動を通じて多くの皆さまがつながることができることを願っています。



如雨露掛っています

若葉台中央
バスターミナル



わかば学園

《振り込め詐欺にご注意を！》

サギ撲滅の2本柱

1 こんな言葉を電話で聞いたらサギだ!
 「急にお金が必要! 用意して!」
 「キャッシュカードを預かります。」
 「ATMで医療費を還付します。」

2 留守番電話設定のお願い!
 「犯人は留守番電話を嫌います。」
 「常に留守番電話設定を!」
 「留守番電話が作動する前に取らないで!」
 「迷惑電話防止機能付き機器の購入検討を!」

神奈川県警察

2022年10月17日現在の被害総額)

旭区 51件、約8700万円

※若葉台は0件、継続しましょう。

※電話機は留守電モードに!



《今後の予定》

- 移動サロン「ほっこり」 於わかばの広場
直近は2022年11月1日開催予定
※お薬相談会・栄養相談併設(協力：横浜調剤薬局)、ケアプラザ出張相談会、住み替え相談会(協力：まちづくりセンター)併設。
- 障がい児者理解作品展 in 若葉台文化祭
(11月6日~12日)

ボランティア募集

横浜わかば学園の「カフェわかば」、地区社協の移動サロン「ほっこり」のお手伝いをしていただけるボランティアを募集しています。一月に一度、年に一度で結構です。空いている時間にご協力をお願いします。ご協力いただける方はお近くの地区社協理事、担当(080-3712-8457)、または編集後記に記載のメールアドレス迄、ご連絡をお待ちしています。

【編集後記】

コロナ禍の影響で楽しみにしていた夏まつり(花火)・運動会等のイベントが中止、住民同士の繋がりが希薄していく中、楽しくおしゃべり・困りごと相談など毎月開催のほっこりを活用してはどうでしょうか。赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました。(奥)
 《編集委員》阿部昭子、入江ゆきよ、奥村利夫、熊谷善友(五十音順) 東海林知子、瀬戸久美子、峰松雅子
 ※社協だよりへの掲載記事を募集しています
 ご希望の方はお近くの地区社協役員または右記QRコードから願います。

